

体育祭へのご協力ありがとうございました

校長 亀谷 秀雄

雨の日の多く蒸し暑かった9月が過ぎ、今年度の折り返しとなる10月を迎えました。朝夕の冷え込みが一段と感じられ、夜には虫たちの大合唱が響き、秋の深まりを感じることでできる季節となりました。生徒は、体育祭という最大の学校行事を見事にやり終え、今は、次の文化祭に向けて準備を進めているところです。

さて、体育祭では、「Now or never」(やるなら、今)のスローガンのもと、白隊と赤隊が優勝と応援賞をめざして、一致団結して競技や演技に取り組みました。今年度は、白隊が優勝し、赤隊が応援賞を獲得しました。夏休みから、体育祭実行委員である応援団とダンスボランティアの生徒が応援の内容を考えたり、ダンスの内容を考えたりしました。2学期が始まり、体育祭の練習が本格的になると、応援団とダンスボランティアの生徒がリーダーとなり、全校生徒へ応援合戦や全校ダンスの演技の指導を行いました。

体育祭当日は、赤隊、白隊ともに、各隊の生徒が一致団結した素晴らしい応援を見せてくれました。また、全校ダンスも、ダンスボランティアを中心に、とてもかわいく、全校生徒の息の合ったダンスを披露してくれました。体育祭の講評の中で、一致団結した応援合戦と、全校のみんなが一生懸命に踊り表現したダンスが素晴らしかったことを伝えました。そして、体育祭での成果を学校生活や文化祭で生かしてほしいと思います。

体育祭では、保護者の皆様には学年ごとの時間を限ってのご観覧に、地域の皆様には2学期は始まってからの体育祭練習と当日の体育祭にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今月は文化祭があります。生徒は文化祭に向けて、学年発表や合唱コンクール、展示等の準備を行っています。文化祭も新型コロナウイルス感染症の感染予防を行いながらの開催となります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ICT教育を進める中での情報モラルの大切さ

文部科学省の小中学生に一人一台の端末を配る「GIGAスクール構想」が今年度より始まり、本校でも端末が整備され、2学期より生徒一人ひとりがタブレットを使用しています。インターネットを利用して調べ学習を行ったり、ミライシードというソフトを利用して反復学習を行ったりしています。そのような中で、9月上旬の新聞やテレビで、東京の6年生の女儿が端末を使ったいじめにより、昨年11月に自ら命を絶ったという報道がありました。現在、SNSによる誹謗・中傷等の報道も見られます。本校では7月に情報モラルについてのDVDを視聴し、スマートフォンやタブレットなどの情報端末の正しい使い方について学習をしましたが、繰り返し行っていくことが大切であると考えています。ご家庭におかれましても、情報端末の使い方についての確認等を行っていただけたらと思います。

岩国地区中学校英語暗唱・弁論大会が開かれました

9月28日(火)に岩国市民文化会館で岩国地区中学校英語暗唱・弁論大会が開催されました。本校からは、1名が英語暗唱の部に参加しました。夏休みから練習を行い、英語の授業や放課後の部活動の時間に、みんなの前で発表しながら表現力を身に付けていきました。当日は、堂々と発表を行い、参加者15名中第2位となり、素晴らしい成果をあげました。



学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

7月に生徒と保護者、地域の代表の方を対象とした学校評価アンケートを実施しました。ご協力をありがとうございました。アンケートの結果は本校のホームページに記載予定です。生徒のアンケートからは、『「労作活動」や「心磨き清掃」に積極的に取り組んでいる』、「学校生活のルールを守っている」、「部活動に積極的に取り組んでいる」の項目の評価が高かったです。課題になったのは、「読書」と「家庭学習の習慣」、「学校や地域への関心」でした。保護者アンケートでは、「お子さんは学校生活のルールを守って生活している」、「安全・安心して学校生活を送れている」、「和木中は積極的に部活動に参加できるようにしている」の項目の評価が高かったです。課題となったのは、「平日の勉強時間」と「家庭学習の習慣を身に付けること」、「子どもは地域行事に関心を持ち、参加しようと思っている」でした。地域の代表の方のアンケートでは、「和木中学校への協力や訪問には抵抗がない」、「和木中は学校だよりやホームページを利用して学校や生徒の様子を積極的に情報発信している」の項目の評価が高かったです。課題となったのは、「生徒は地域でよくあいさつを交わしている」、「生徒は登下校中に交通安全に気をつけている」でした。評価の高かった項目は引き続き学校運営に生かしていきたいと思えます。また、課題となった「家庭学習の習慣の定着」や「平日の学習時間」、「地域行事への参加」、「地域でのあいさつ」については、改善に向けて全校体制で取り組んでいきたいと思えます。12月には第2回学校評価アンケートを実施し、来年度の学校運営の改善に生かしていく予定にしています。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



地震と津波を想定した避難訓練を行いました

9月27日（月）の5・6校時に地震と津波を想定した避難訓練を実施しました。南海トラフによる地震を想定して行いました。地震発生時の音を放送で流し、生徒は机の下に入り頭を守り、地震がおさまって、一次避難としてグラウンドに集まり、津波警報が発令されたという想定で、山の手住宅の蜂ヶ峯公園に向かう山道を登り、高台へと二次避難しました。生徒は、真剣に訓練に取り組んでいました。



南海トラフによる四国沖地震（深発地震）が発生した場合には、小瀬川が流れ、東に瀬戸内海がある和木町では、4m近くの津波が発生すると予想されています。津波が何度も押し寄せて、津波と津波が重なると4m以上の波になる可能性があります。また、和木町には、岩国大竹断層の活断層も通っており、断層がずれることによる直下型地震も起こる可能性があります。地震は、平日・休日に関わらず、また昼間・夜間、いつ発生するかわかりません。今回は、学校生活を送る中で発生した地震による避難訓練を行いました。家庭生活の中で発生する可能性もあります。ぜひ、今回の避難訓練を機会に、ご家庭でも地震が発生した場合の対応の仕方やいざというときの避難場所について確認をしていただけたらと思えます。



パラリンピックのトーチを寄贈していただきました

昨年の卒業生が、8月24日（火）に東京で開催された東京2020パラリンピック聖火リレーに聖火ランナーとして参加しました。その記念として、9月16日（木）の16時より本校で、ENEOS株式会社による贈呈式が開かれ、パラリンピックのトーチを寄贈していただきました。8月号で、オリンピックのトーチとユニホームのご紹介をしましたが、パラリンピックのトーチは少しピンクがかったきれいな色をしています。来客用玄関の上り口の事務室前に展示しておりますので、ご来校の際には、ぜひご覧ください。



山口県体育大会にソフトテニス部が参加します

10月2日（土）・3日（日）の2日間に渡って、山口県体育大会ソフトテニスの部が維新百年記念公園テニス場で開かれます。本校からソフトテニス部が団体と個人で参加します。3年生にとって最後の大会になります。これまでの練習の成果をしっかりと発揮してほしいと思えます。